国立大学法人東京工業大学 Tokyo Institute of Technology

様式第 10-2 号

人を対象とする研究への参加者募集要項

Enrollment Guide To Volunteer As A Human Subject Research Participant

東京工業大学 三宅研究室では、下記の研究に参加していただける方を募集しています。

【研究課題名 Research Title】

ユーザーパーソナリティとセラピーロボットの効果 (許可番号 第2023183号)

(概要)

セラピーロボットとは、動物と触れ合うことでセラピーを行うアニマルセラピーと同様の効果を、ロボットとの触れ合いから得るために開発されたロボットです。このロボットの効果は一定程度確認されていますが、個人差も観察されています。

本研究では、この個人差の原因を調査するために、実験参加者にセラピーロボットと触れ合ってもらい、その際の触れ合い方や生理指標の記録、アンケート調査を行います。

*研究対象者:

健常で日本語が流暢な成人

Healthy adults who are fluent in Japanese

* 実施場所:

東京工業大学すずかけ台キャンパス G3 棟 8 階実験室 または 大岡山キャンパス石川台 1 号館 7 階 754 室

*研究期間:

学長許可後(2023/10/01 予定)~ 2024/03/31

*研究に参加していただく日時・所要時間:

1日のみ 約2時間

*研究参加の謝礼など:

研究に伴う測定・解析によって研究対象者が負担する付加的な費用は一切ありません。 また実験協力いただいた謝礼として、(1 時間当り) 1500 円を差し上げます。なお、途中まで協力した場合、謝礼として 1 時間当り 1500 円を差し上げます。交通費の支給はありません。

*個人情報の取り扱いについて Protection of Personal Information:

情報は東京工業大学情報理工学院 三宅研究室内のカギのかかる格納庫に施錠管理し、調査に関係する研究者以外が閲覧することはできないよう管理します。また、共同研究先へは実験で得られた情報は提供されません。

*研究に関する資料開示について Disclosure of Research Materials:

この測定で得られた計測データは、誰からとったかということが分からないように、保管・管理しますので、研究対象者の個人情報が外部に漏れることはありません。また、このデータを用いた発展的な研究を行う場合がありますが、その場合は再度、東京工業大学の倫理審査を受けて執り行います。

*研究への参加に伴う利益・不利益と危害の可能性について:

実験には2時間程度の所要時間がかかります。

実験では、危険性のない課題(計算課題と安全なロボットとの触れ合い課題)の実施と、安全性の確認されている計測手法のみを使用します。それゆえ危険は伴いませんが、多少の疲労や不快を感じる可能性がわずかながら考えられます。その場合にはその旨を申し出ていただければ、休憩時間を設けたり実験を中断・中止したりできます。なお、参加者が本学の学生の場合には、本実験により何か不利益が生じた場合の対応として、下記本学のハラスメント窓口を利用することが可能です。その他にも何らかの問題が生じた場合には、下記の連絡先で対応いたします。

*研究成果の公表について:

専門学会、専門委員会、国際会議、並びに内外の専門雑誌に研究成果を公表することがあります。この場合にもご協力いただいた方を特定できる情報は一切公表いたしません。

***** 本件問い合わせ先 *****

東京工業大学 情報理工学院 三宅研究室

(研究責任者) 教授 三宅 美博

(研究担当者) 齋藤 竜玖

Tel : $045-924-5656 \ (\text{$\pi$ } \ 9:00 \sim 17:00)$

E-mail : miyake@c.titech.ac.jp
